

キュッと ひろしまWEST

広島県中小企業家同友会 広島西支部報



第172号
2021年9月20日
編集・発行
広島県中小企業家同友会
広島西支部広報委員会
委員長 茂木 武志



政策委員長・県副代表理事
柳原 邦典 氏

『同友ひろしま 8月20日号』には
新型コロナの影響などを質問した
アンケート結果を掲載。
このアンケート結果は、広島県との
懇談会（9月実施。右写真は昨年
度の模様）にて報告し、毎年、
会員中小企業の実態を伝えています。
『だから、西支部のみならずも、
アンケートに協力してくださいね!』



現場を伝える 政策委員会



広島西支部 政策委員会担当理事を拝命しております
(株) 広島精機の柳原です。

先のアンケートにおきましては皆様のご協力によって回
答数が 1000 名に迫る 972 名の方から回答が寄せられま
した。

お陰様で広島県同友会の認知も進み、行政やマスコミ
関係からもアンケート結果や中小企業経営者の意見を
知りたいといった“あてにされる団体”になっていると思
います。

コロナ禍の経営は、あらゆる方面からの問題が噴出し、
皆さんの日々の経営判断に大きく影響していると思いま
す。

本アンケートを最大活用して頂き、今何をすべきか、何
をしなければならないかということを企画ご判断いただ
ければ意義ある活動と嬉しく思えます。

そして私たちは、中同協政策要望に準ずる、広島県へ
の政策要望をまとめております。我々経営者の小さな声の
集約が、大きな声となって我々の目指す良い経営環境に通
ずれば嬉しい限りです。

今後も政策委員会活動に賛同いただき、皆さんの経営
に寄与することを祈念しまして久々のキュッと WEST 投稿と
させていただきます。

ガンバろう中小企業!

西支部政策委員長 柳原邦典
(株) 広島精機 代表取締役

INDEX

P18 現場を伝える政策委員会 (政策委員会)

P19 地区会活動報告

P20 部会活動報告・編集後記

P21 企業訪問：iai/アイエーアイ (株)

代表取締役 藤本 勝己 氏

西支部現在会員数222名



西&廿日市地区会

Zoom

参加者
43名

ホームページは必要?!

ビジネスにおけるホームページの役割とターゲットの必要性とは

とき:8月17日(火) ところ:Zoom

報告者:(有)ビーライフ・バンクラ 西本氏、(株)MIRAI 西中氏

8月の例会は西・廿日市地区会と合同での開催となりました。

報告者に(有)ビーライフ・バンクラの西本氏と(株)MIRAIの西中氏をお呼びし、「ビジネスにおけるホームページの役割とターゲットの必要性」についてお話し頂きました。



西中氏はビーライフ・バンクラさんのホームページを作成された会社の代表者です。

まず初めに西本氏より、ホームページ作成に至った経緯と効果について報告いただきました。自社のブランディングの必要性を感じられたのが作成の理由との事でしたが、作成後は新規、一般顧客からの問い合わせが増えただけでなく、従業員が積極的に考え行動する意識の変化が起こったそうです。



次に制作側の立場から西中氏の話として、まず「なぜホームページが必要か?」の説明から始まりました。

今の時代、初めに相手のことを知る手段はインターネットからで、そのため「ホームページは会社の顔」と考える必要があるそうです。

作成する際に重要となることは、こちらの思いを一方的に載せるのではなく、ペルソナ(顧客になってほしい相手の必要な情報)を分析する必要があるとの事です。

そのためには相手がどう検索し自社のサイトを訪れ、

何に興味を示し、他社との違いを明確にし、実際に問い合わせに至る流れをイメージすることが大切だそうです。

グループ討論では、「ホームページを用いた自社の魅力の伝え方と方法」をテーマに意見交換を行いました。

「会社の価値を高めるためにもホームページは必要」や「一度作って終わりではなく、新しい情報を更新することが大切」などの意見があり、Zoomでの開催ではありましたが学びの多い例会となりました。

記:中国電子機器(株) 熊谷 浩明

今回の学びのポイントは、西本氏と西中氏のお二人のお話を併せて聞く事で、ホームページの役割を広範囲に捉えて考える事が出来た点だと思います。

最初の打ち合わせの段階で西中氏が「なぜホームページが必要と思われたのですか?」と西本氏に問いかけをし、じっくり時間をかけて打ち合わせ進めていくところは、経営指針書づくりを連想しました。

また、顧客になってもらいたい人を「ペルソナ」として具体的に設定する考えは、自分の思いを中心に考えがちになる思考を顧客中心の考えに引き戻してくれる効果があると思いました。



企業の顔であるホームページにもさまざまな役割がありますが、常に顧客の事を考えていけばより良いホームページになると思います。

記:(株)山崎精研 山崎茂則

西支部例会

Zoom

参加者
37名

危機の先のブルーオーシャンをめざせ!

~100万円からでもできる事業再構築補助金~

とき:7月28日(水) ところ:Zoom コーディネーター:柳原 邦典氏

パネリスト:永本建設(株)永本 清三氏、西研(株)寺本 博氏、(株)エル・コ 沖野 有紗氏

鳴り物入りで始まった支援施策のひとつ「中小企業等事業再構築補助金」。

第一回に応募し採択された会員より、自社の事業をどう再構築しようとしたか、挑戦した経緯を含めて報告していただき、現在の危機を乗り越えて未来のブルーオーシャン開拓(新事業・新市場開拓)のヒントにしようと企画された7月支部例会が開催されました。

ホームページで公表されている採択結果を見ると、「本業の隣」や「深掘り」「全くの異業種」への展開など、採

択された計画もさまざま。緊急事態宣言枠は最小100万円から補助金が出ます。

今回報告いただいた皆さん共通していたのは、「補助金ありき」ではなく、もともと「やりたかったこと」を実現するために制度を活用されていたことです。

「社長の熱い思いが大事」「これが最後のチャンスと思って事業に対する思いをまとめた」「自社の経営指針と同友会で勉強したことを盛り込んで、申請書にまとめた」等々、それぞれの思いや工夫を具体的に報告いただきました。

実践者の熱い報告と、聞きたいことを適宜引き出してくださる進行のおかげで、「自分も取り組んでみよう!」と参加者がやる気になった支部例会でした。



青年部会

Zoom

参加者
24名

森保良太がMORIYASU DESIGNをデザインしてみた

とき:8月10日(火) ところ:Zoom

報告者: MORIYASU DESIGN 森保良太氏

大工だった祖父への憧れの気持ちを原点に「MORIYASU DESIGN」を立ち上げ、住宅や店舗の設計施工を一貫して行っており、自身の事業を「空間デザイン設計」と称する。その事業に込められた想いとは。

前職の設計会社を退職した理由は「事業拡大を目指す中で業務のオートメーション化が進み、一人一人生活も環境も違うお客様と向き合った空間づくりができなくなったことが嫌だったから」と話す。そんな同氏は、住まわれる人に寄り添った空間づくりの実績を挙げ、施工事例を交えながらそこに込められた想いを語った。

自身の想いと向き合うことで、整理し、理解できた。



その“自分のデザインでお客様を幸せにしたい”という想いは、自身の事業の理念だと言う。それを明確化できたことで同氏は、これからビジョンを明確にする!と意気込んだ。

グループ討論は、参加者の事業に対する想いを共有し、ビジョンの必要性を考える時間となった。なぜビジョンが必要なのか?自身、自社のビジョンは明確になっているか?それぞれの想いを本気本音で語ったグループ討論は、各グループ激論となり、大きな学びの場となった。

これからビジョンを明確にし、さらに事業に邁進する同氏。例会直前の最終プレが終わる時に、「まだ納得できない。もう一度プレをさせてください」と言った眼差しは、真剣に自身の将来を見つめているように見えた。ビジョン作成という新たな目標を見つけ、同友会活動を通して大きく成長しようとする同氏の姿を見ることができ、西支部青年部会として成果の大きな例会となった。

記 (有)ビーライフバンク 西本進之助

8月の新会員紹介

【西地区会】 旭調温工業(株) 栗屋博文氏

会社概要: 空調・冷凍冷蔵設備の設計・

施工・メンテナンス

アサヒ冷風乾燥機の製造・販売

推薦者: 栗屋 充博氏



今後の行事案内

【新会員オリエンテーション】

とき:10月1日(金)18:15 受付 ところ:Zoom

【11月支部オープン例会】

頼まれごとは試されごと。

価値創造企業をめざして、実践中!

報告者:(有)広島金具製作所 社長 水ノ上 貴史氏

<https://hirokane-m.co.jp/recruit/>

とき:11月26日(金) 18:30 ~ 20:40

ところ:Zoom・西区民センター(予定)

編集後記

今年の夏は、異常な暑さと湿度の高さでしたが、皆さま体調を崩すことなく過ごされたでしょうか?

賛否両論ありましたが、あの酷暑とコロナ禍の中、オリンピックやパラリンピックが開催され、あの瞬間にピークを持ってくるよう調整してきたトップレベルの選手達や周囲で支えてきた人達の努力は、並々ならぬものがあったらと思います。

先日、美容院に行った際、スタッフの半数以上が、トレーニングジムに通うようになったと言っていました。

最近来られたお客さまの中にも、パーソナルトレーナーからレッスンを受けてらっしゃる方が何人かいて、年齢を問わず、より健康を意識される方が増えていると実感しました。

これから暑さも和らぎ、過ごしやすい季節になっていくので、何か少しでも身体に良いことを取り入れてみたり、始めてみたりするのに良さそうですね。

逆に、まず何かをやめて、余白を作ってみるのも良さそうですね。



(広報委員 吉澄 滯佑奈)



【企業 PROFILE】 iai / アイエーアイ株式会社
 創業 2013年10月 設立 2020年3月
 事業内容 ホームページ制作全般・EC コンサルティング
 穴吹デザイン専門学校 Web エキスパート専攻 非常勤講師
 デジタルハリウッド STUDIO 広島 特別講師
<https://www.iaiweb.co.jp>

iai / アイエーアイ株式会社
 代表取締役 藤本 勝己氏

●はじめに

代表の藤本勝己さんは、穏やかな笑顔で、人あたりが良く、なんでも相談にのってくれそうな柔らかな雰囲気。

製造業や営業などの仕事で培ってきたノウハウが人柄に滲みでている藤本さんにお話を伺いました。

●プロフィール

広島県廿日市市出身。高校卒業後、製造の仕事に就いたが、これといった目標が持てず、テレビでたまに見かけたFPの仕事に憧れ、保険会社に転職。

商品をすすめるためラーメン屋さんに通っていると、店主から「帰れ!」と水をかけられたこともありましたが、そこで、人とのコミュニケーション力アップにつながったとのこと。

さらに、もともと好きだったパソコンを使った仕事ができないかと、独学で技術を習得し、24歳のとき、Web系のECを運営する会社にアルバイトで入り、そこで経験を重ねながら2年後、フリーランスとして独立。

しかし、目の前の仕事に追われる日々が続いて、「これでは自分の思いとはほど遠い」ことに気付き、仕事の幅を広げるため、印刷とWeb制作の会社に再転職。

ここでのキャリアを生かして34歳の時、再度フリーランスとして経験を積み、2020年3月に法人化されたそうです。

●事業内容を教えてください

藤本) ホームページの制作全般、ECコンサルティング、さらに職業訓練校・専門学校・臨時に大学などの講師を務めています。

広島でのホームページ案件では、シェラトングランドホテル広島、ダイハツ広島、特定法人あかね会などの制作に関わっています。また、東京の大手企業の案件も多数いただいています。

制作するうえで大切にしていることは、こちらの都合で仕事を捉えないで、お客さんの「こうしたい!」に納得いくまで付き合うことです。この仕事は形になっていくのが目に見えるので達成感があります。



●社名のiai (アイエーアイ) の意味は?

藤本) インフォメーションアーキテクトイズムという造語です。

=Web制作にも情報設計を積極的に取り入れていきたいという意味も込めています。また、「居合」とも読めるでしょう。

居合とは、刀を鞘に収めた状態から抜き放つ動作が中心の古武術のことで、26歳のときからはじめました。

●講師の仕事では、どんな授業をしているのですか？

藤本) 職業訓練校と専門学校、それに大学などでも Web や UI/UX について教えているのですが、職業訓練校では、自身も異業種からの転職組なので「外からこの業界を見たときの憧れはよくわかるけれど、とても専門的でスピードが早いため 30 代からの転職はなかなか難しい」「他の人の3倍は頑張る気持ちがないと続かない」といった現実的な話をしています。

●ご自身も異業種からこの業界に入り大変苦労されたそうですね？

藤本) 実は26歳で最初に独立したとき、横のつながりが希薄だったため挫折を体験しました。web の仕事は、人間関係が大事だと実感し、一緒に成長できる仲間作りを目指しています。

「広島も東京とそこまでレベルは変わらない。あとはいかに注目され、良い人を輩出することが出来るか？やる気がある人をどう増やすか？」これが私の原動力です。

また、学びたい気持ちを持った人を集めて勉強会ができないかと、セミナーやイベントを開催「CSS Nite」の広島での実行委員長および中国地方の人を対象にさまざまな方面からゲストを招いて技術や知識を自主的に勉強

する、「WEB TOUCH MEETING」も開催中です。

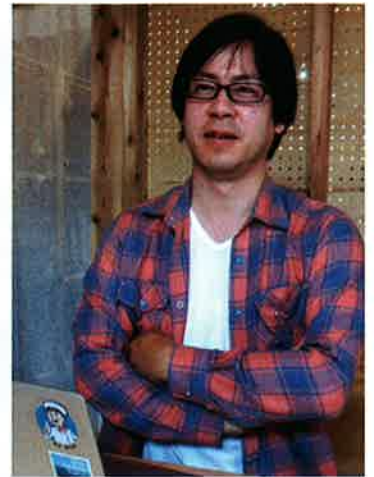
●今後、どんな会社になりたいですか？

藤本) 今はまだ、大きな案件が動いても横並びの状態決められた座組みのなかで請け負うことが多く、実際に広島の場合他県の制作会社が作るという悔しい思いを何度もしたことがあります。

今後はシステム開発の要である上流工程を目指し、采配できるようになれば、よりお客さまの思いを反映できるのではないかと考えています。

そのために要所をしっかりと押さえていきたいです。現在、1チーム5人(デザイナー×2、コーディング×2、ディレクター×1)で案件に取り組んでいますが、ゆくゆくは、自分がもう少し営業に出たいと思っています。

5年後は東京に出て、自分がいなくても会社が回っているようになるのが目標ですね。



記：IT Boar 猪 博文

広島ホームページ制作ならアイエーアイ株式会社



<https://www.iaiweb.co.jp/>